

## タウンミーティングの各自治会別意見(東城・西城)

主な意見	回答	担当課
川西町の債務残高について、どれくらいを目標に取り組んでいるか。 また、基金の使い方について、既に決まっているのか。	1人あたりの債務残高が当町では70万円ぐらいですが、他市町村では55万円ぐらいであります。しかし、当町では他市町村に比べて、基金(貯金)がかなり多いので、差引で考えると少なくなります。 基金は結崎周辺整備事業、唐院工業団地拡張事業のインフラ整備、コスモスホールの空調整備、道路補修に使用したいと考えております。また、今後税収が減少していく中で、住民サービスを維持していくためにも使用していきたいと考えております。	財政課
これまで町が行っていた行政サービスを民間に指定管理することによるメリット・デメリットは何か。	メリットとしては、指定管理者の経営努力によるサービス向上やコスト削減が見込まれます。当事業に関わっていた人員削減効果もあり、今後はその人員を認知症対策等の他サービス提供に充てたいと考えております。	長寿介護課
町内の雇用確保という観点では、行政サービスを民間企業に任せ、人員削減を進めるは町民の雇用場所を減少させることになるのではないかと。	今後人口減少が進んでいく中で、町の組織を今の人数のまま維持していくのは困難です。コスト削減を実施し、他サービスにお金を回していきたいと考えています。今後も適切な人員管理を行っていききたいと考えております。	総務課
北側踏切の拡張を早期に実施していかないと、いつか事故が起きると考えている。また、さらにその北側にある踏切についてもどのように考えているのか。	結崎周辺整備事業を始めるきっかけは、南北踏切の拡張にあります。当初、近鉄側は他の踏切を閉鎖しなければ、拡張できないと言っていました。しかし、交渉を進めた結果、現在では維持費を一分負担することによって拡張できるということになりました。近鉄側の意向が変わらない内に、早期決着を図っていききたいと考えております。	総合政策課
定住自立圏協定やまちづくり協定は人口増加等に寄与するのか。	定住自立圏構想は国が提唱している施策になります。中核市を中心とした広域連携事業を推進し、人口増加等に寄与する広域的なサービス提供を行うものです。奈良県では中核市となれるのは天理市のみであり、天理市長と協議の上、事業を推進しております。具体的にはコミバスの連携や公共施設の相互利用を進めております。 奈良県とのまちづくり連携協定は結崎周辺事業に限定したものに なります。当事業は国庫補助金も活用して事業を実施していく予定ですが、災害復興に国の予算が割かれていることもあり、補助金が減額されております。当協定を締結したことで県からの補助金も活用できるようになりました。	総合政策課
父親の介護認定を更新し、包括支援センター等に相談した。そして、定期的に訪問し、ホームステイなどの相談をしていくという話を伺ったが、また1回も訪問してもらっていない。指定管理などを実施して、本当にサービスが向上しているのか。行政から手が離れることによって、疎かになる部分もあるのではないかと。	地域包括支援業務については、社会福祉法人いわれ会に業務委託しております。委託業者にしっかりと対応していくようにお願いします。	長寿介護課
新規にオープンする認定こども園について、来年度向けの入園手続等は明らかになっているのか。幼稚園の手続きなどは明らかになっている中で、利用される保護者にとっては不安ではないのか。	ご意見を頂いたことを事業所にお伝えしておきます。現在、事業所と調整中であり、近日中には募集要項などをお伝えできると思います。	健康福祉課
高齢化比率、75歳以上の人口比率は奈良県下ではどのような状況なのか。	現在、正しい数値を持っていないが、平野部では高い方であると思います。	総合政策課
町内の空き家などを活用して、高齢者のお茶会場所等として活用できないか。	空家の活用方法として、地域の皆様方が集まれる場所として活用するのも1つのアイデアであると考えておりますので、ご意見を参考にさせていただきます。	総合政策課
下永の外回りを囲む道路の損傷が激しく、雨水の水たまりが多くある。また、歩道に段差20cmの場所や電柱が真ん中にある場所がある。これらを早急に対応できないか。	主要道路については、緊急度や利用頻度を考慮の上、予算の範囲内で補修を実施してまいります。通学路の歩道については、優先順位を高くするように担当課に指示しております。	産業建設課
南都銀行結崎支店の駐車場に無理して入る車が多くあり、大変危険である。	南都銀行結崎支店にご意見があったことを伝えておきます。	総務課
温暖化によるゲリラ豪雨のニュースが多くあるが、川西町ではどれくらいの雨量まで耐えることができるのか。	上流でどれだけ雨が降っているのかも考慮に入れなければなりません。治水対策については今後も引き続き対応しなければならぬと考えております。	総務課
大和川の中にある木について、予算の都合で2本ぐらいしか切つてくれない。もっと切ってもらわないと流れが悪くなり、危険である。	知事や中和土木の所長に予算を配分してもらえるように要望してまいります。 (中和土木回答)樹木の伐採については一度に全部は無理ですが、計画的に実施してまいります。	産業建設課

<p>OECDの学力調査を見ると、日本の学力地位が下がってきている。日本でも教育改革を実施し、教育の見直しが行われている。以前、授業参観に参加した時に、授業内容が自己満足的で乏しい内容であった。教師の力量に不満を感じている。優秀な教員の確保や学力の低下に、どのような考えを持っておられるのか。</p>	<p>教育分野について、行政ができる範囲は、教育環境の整備が中心になります。当町としては漢字検定の補助などを実施しております。しかし、住民の皆様よりこのような声が上がっていることは教育委員会より学校側に伝えております。また、就学前教育が大切であることから、奈良県と協働してモデルケースとして幼少連携の教育を進めております。</p>	<p>教育総務課</p>
<p>先生自らが能力向上に努める環境を作れないか。</p>	<p>住民の皆様への情報公開で先生方にプレッシャーを感じてもらうことで、能力向上に努めてほしいと考えております。また、東京などでは地域の皆様が授業参観に参加できる制度があり、そういうことも取り入れていく必要があるのかなと個人的に感じております。小学校や教育委員会と協議してまいります。</p>	<p>教育総務課</p>
<p>学力向上には、子供、教師、保護者の3者で協力し合うことが大切である。学校教育の向上も大切であるが、保護者も教育に関心を持ち、親子が向き合っ、協力していくことも大切である。学校だけに言うのではなく、保護者にも伝えることが大切ではないのか。</p>	<p>家庭教育も必要であると考えているが、今後、共働きなどが増えていく中で、福祉面での行政支援も必要であると考えている。ご意見などがありましたら、頂きたい。</p>	<p>教育総務課</p>
<p>認定こども園の情報があまり出て来ず、詳細が良くわからない。平成29年4月にオープンすることだけがわかっており、役場に伺ってもそれ以上の情報が全くない。認定こども園とはどのようなサービスを提供するのか。保護者が本当に知りたい情報が無い中で、募集要項だけ示されても判断できないと思う。入所の判断ができるように、進捗情報などの事前説明を実施できないのか。</p>	<p>民間の社会福祉法人になりますので、事業所に迅速な情報提供を依頼してまいります。</p>	<p>健康福祉課</p>
<p>町内に街灯が少ないと感じている。防犯環境を整えることはできないか。</p>	<p>昨年度より節電で一部消灯していた役場の街灯を全部点けるようにして、少しは明るくできるようにしております。また、9月補正予算で駅までの歩道にLED街灯を設置する事業を実施します。街灯については、役場管理と自治会管理があるので、自治会長と相談しながら、お客様の安全確保に努めていきたい。また警察についても、天理署長がお越しいただいた際に、メロディーパトロールの強化をお願いしたところです。行政でも青色パトロールにも取り組んでおり、今後も取り組んでまいります。</p>	<p>総務課</p>
<p>休耕田に雑草等が生えていることで、害虫が発生し、近隣に被害が広がっている。なんとか対応できないか。</p>	<p>休耕田には懸念を持っており、すぐに対応できる問題ではないが、心にとめて担当課と対策を講じてまいります。</p>	<p>産業建設課</p>
<p>京奈和道路の側道はいつになったら、開通するのか。</p>	<p>当道路は国の事業になっており、奈良国道事務所の所長が来られた際は、常に要望をさせてもらっております。しかし、国が本線開通に予算を配分していることもあり、現在、具体的な目途は立っておりません。</p>	<p>産業建設課</p>